		会議		記		録	
会議	の名称	火公 茅久	文 数	禾吕	<u>م</u>	会議場所	第3委員会室
云	の名称	総務文教常任		女貝	厶	担当職員	藤村
日時	V 다	÷ 2 1 🗲 1 N	月1日(月)	開	議	F後 2 時	40分
口中		,	Д Д (Д)	閉	議	F後 4 時	00分
出席委員	堤	齊藤 並河	丁 中村 田中	西村	日高	木曽 石野	野
執行機関出席者		竹井企画管理	部長 中川人事部長				
傍聴	可·否	市民 1名	報道関係	者 2名		議員	0名

会 議 の 概 要

- 1 堤委員長 あいさつ 開議
- 2 事務局日程説明
- 3 議案審査

企画管理部

(1)第50号議案 特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正

企画管理部長 挨拶 人事課長 説明

~ 14:45

- <質疑>
- <並河委員>

3/10の積算根拠は。

<企画管理部長>

特に定めた基準はない。市長自らが再発防止を誓うという思いの中で判断した内容である。

(企画管理部退室)

~ 14:47

<堤委員長>

自由討議があれば出されたい。

なし

- 4 討論
- <田中委員>

反対したら減額しなくてもいいということになるので反対しにくい。これまで何度も再発防止を言っている。いい加減にしてほしいという思いである。積極的な賛成ではないが賛成。

5 採決

第50号議案 賛成全員 可決

7 第6号議案について

< 堤委員長 >

議案取り下げの申し出が議長にあったということである。本会議で理由説明があればその方向で行くか、そうなれば当委員会で審査したことが無効になるがどうなのか、本会議で諮るまでに各委員の意見を聴かせてほしい。

< 西村委員 >

議案説明後に採決がされ、その後に現場を見て、委員長が各委員の意見を聞かれた。私は先には賛成したが少し疑念が残った。一旦無効にして一からやり直した方がいいと思う。

<木曽委員>

審査過程で我々はまだ工事はやっていない認識であったが、実際は工事は終わっていた。仕切り直した方がいい。それが何かに抵触するのであればそれも含めて理事者側からのきちっとした説明が要るかと思う。

<田中委員>

本会議で総務文教常任委員会に付託されて、審査し採決した内容である。どういう 理由で取り下げるのか本委員会に説明があってしかるべき。そのうえで、今後変更契 約の内容をどうするのか方針も含めて明らかにされたい。

<日高委員>

取り下げ理由を聞いてから判断する。

<石野委員>

本委員会に取り下げ趣旨の説明はないのか。

<並河委員>

取り下げで結構。本委員会に理事者から何らかの説明をされたい。

<中村委員>

審査上、議会も理事者も瑕疵があったと思う。委員会として1300以上の修復箇所の現状を確認すべきであった。今回の事案は自分自身も市全体の体制も含めて継続してしっかり議論していきたい。生徒には迷惑をかけられないのでそのことも認識しながらやっていきたい。

<齊藤副委員長>

付託された内容そのものに不備や疑義があった。取り下げ、改めて整理し提案し直すのがいい。

<堤委員長>

公教育の環境整備をして耐震補強のできた安全安心の学校を子供たちに提供するための契約変更という重要な議案であった。写真資料だけで審査し、現場へ行かなかった、そこまで見抜けなかったことには委員長として責任も感じている。委員長として採決後、改めて関係の責任者を呼んで質し、各委員からも指摘していただいた。今後このようなことのないように猛省を促し、採決したことについては了とすべしとした。その後にいろいろなことが出てきた。議案取り下げが決定し、後日改めて提案されてきたときにはもう一度議論し、審査していくことが委員会の総意であるとまとめる。

全員了

<堤委員長>

今後の流れについて事務局説明を。

<事務局> 今後の流れを説明

議会だよりの掲載内容について、6号議案を選定いただいていたが、議案取り消しとなると新たな項目を選定願いたい。

<堤委員長>

第6号議案に代わる内容を選ばれたい。第50号議案でどうか。

全員了

<堤委員長>

それでは、先に選定していた防災会議条例の一部改正と第50号議案の市長の給料減額の内容とする。

委員長報告案の準備ができるまで暫時休憩する。

~ 15:06

(休憩)

- 15:38~
- 8 委員長報告の確認
- <堤委員長>

委員長報告の朗読

委員長報告について意見はどうか。

<田中委員>

第6号議案について、「参考に述べる」部分を冒頭に言った方がわかりやすい。

< 西村委員 >

第50号議案について、「3/10月分を減じる」とあるが「3/10減額する」 の方がわかりやすい。

<堤委員長>

今の御意見どおり変更する。

全員了

9 その他

議会だよりの掲載内容について

<堤委員長>

市長の減額部分はもう少し詳しく記載することとし、別紙の案でどうか。

<田中委員>

防災会議条例の最後の行、「進むことを願い」を「進むことを求め」としてはど うか。

賛成

< 堤委員長 >

それでは、ただいまの意見通り変更し、減額記事はもう少し詳しく記載する内容としていく。

全員了

<事務局>

修正内容は正副委員長と協議させていただく。

全員了

議会報告会で出された意見・要望に対する回答について

<堤委員長>

回答案についての意見は。

<田中委員>

南つつじケ丘10に対する回答は、議会からの回答であることがわかる表現に変えられたい。

<堤委員長>

担当課に議会として要請した文面とする。

全員了

<堤委員長>

次回は10月26日(金)午前10時から開催するので予定願う。内容はいじめ問題についてであり、現場の先生に来ていただくよう調整中である。

それでは、これで、総務文教常任委員会を閉議する。

16:00 閉議